
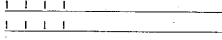








20周年誌 (生産研究 21 巻 5 号) 正誤表

ページ	段	行	種 別	正	誤
表 2			配 置 図	東京大学生産技術研究所 麻布庁舎配置図	(脱落)
表 3			"	東京大学生産技術研究所 千葉実験所配置図	(脱落)
5	右		□ 絵 (説明文)	GHz 帯超音波	GH _z 帯超音波
"	左		"	~10 ⁻¹⁰ Torr	~10 ⁻¹⁰ Torr
9	右		□ 絵 (波高分析器)	 b) □—□…□ a) □	 a) □—□…□ □
"	左		" (レーザミリ波)	 (写真版位置訂正)	
"	"		" (パルス変調器)	 (写真版)	 (写真版数字脱落)
10	右上		" (説明文)	(削 除)	1962年3月, 第14次操業の……顔を覆っている.
"	右下		" (説明文)	直流電源	直流電解
12	左下		" (ケミカルグラ ウト)	 (写真版位置訂正)	
23	右	下 12		39年4月	40年4月以降は……
26	左	上 22		同 上	同 上
29	左	上 7		38年度まで	39年度まで
33	左	上 20	座 談 会	強調	強張
39	左	下 5	"	そういうこと	そのいうこと
"	左	下 4	"	テーマ	テーマ
40	右	図 9	"	学問	学門
43	右	上 22	"	問題と	問題を
45	右	下 17	"	まだ	また
58	左	上 3	研究開発の実例	を持った低重合体が	を持った低量重合体が
60	左	上 12	"	の末端電子密度が	の末端電子密度が
"	左	下 1	"	開始反応: (1)式を開始反応の下側にする	開始反応…
62	左	上 18	"	α, α, α -トリクロロール- ω -チオ	α, α, α -トリクロロール- ω -チオ
66	右	上 24	"	複雑	覆雑
67	右	上 7	"	1)~3)	a)~c)
68	右	上 8	"	1968	1960
78	右	上 15	各部研究室 の研究概要	6. 超高周波超音波に関する研究 ¹¹⁾¹²⁾ 18)	6. 超高周波超音波に関する研究 ^{10)~ 12)18)}
87	左	上 21	"	4. ロールフォーミング	4. ロールフォーシング
90	左	上 25	"	(研究員 杉本隆尚)	(研究員 杉本隆就)
95	左	上 6	"	昭和29年~36年は富成襄助手	昭和34年~36年は富成襄助手
96	右	上 14	"	大形流体継手の	大形流体の継手の
99	左	下 7	"	耐震の面から調査検討を開始	耐震の面からの調査検討を開始
100	左	上 6	"	モーダル・アナリシス	モーダル・アラリシス
"	"	下 19	"	他方面における研究は	他方面における, 研究は
102	右	下 13	"	1) ……に関する研究 ^{1~3)}	1) ……に関する研究 ^{1~2)}
104	右	上 3	"	地震加速度の振動数成分 (1966)	地震効率の振動成分) 1966)
"	左	下 2	"	"	"
107	左	上 4	"	高電圧工学	高電在工学
"	右	下 19	"	塵埃	塵埃
114	右	下 10	"	この方向の研究として	この方問の研究として
115	左	上 24	"	デジタルシステムにおける	デジタルシユラムにおける
122	左	下 3	"	波変調 ¹⁾	波変調(1)

ページ	段	行	種 別	正	誤
122	左	下 2	各部研究室 の研究概要	行なった ²⁾ .	行なった.(2)
"	右	下 8	"	究した ³⁾ .	究した.(3)
"	右	下 7	"	究した ⁴⁾ .	究した.(4)
"	左	下 4	"	にした ⁵⁾ .	にした.(5)
123	左	上 10	"	(東京電力……	(東力電力……
"	左	上 5	"	にした ⁶⁾ .	にした.(6)
"	左	上 9	"	レーザ CT ⁷⁾	レーザ CT(7)
"	右	上 8	"	……電子ビーム雑音の……	……電子ビーム雑面の……
"	左	上 23	"	S. Saito, ……S. Shiraishe	…… S. Shiraishe
128	右	上 14	"	還元剤	還元済
130	左	上 7	"	(昭和38年度～)	(昭和38年度～)
"	右	上 26	"	TiC	Ti C
133	左	上 12	"	の構造, 溶媒効果など	の構造. 溶媒効果など
"	左	下 1	"	D. Swern,	D. Sween,
"	右	上 1	"	れる顔料容積濃度,	れる. 顔料容積濃度,
134	右	上 2	"	71, 918 (1968) 他2報	71, 918 (1968) 他1報
137	右	上 9	"	歴史的	歴史的
140	左	下 10	"	プロセス・コントロール	プロセス・コストロール
"	右	下 10	"	粉炭吹き込み試験	粉炭吹きがみ試験
154	左	上 15	"	Antisymmetrical	Antisymmtrical
"	左	上 15	"	Cylindrical	Cyjindrical
157	左	上 4	"	奨励賞	奨励費
159	左	下 16	"	吊橋の耐震性	吊橋の耐震害
"	右	上 24	"	振動台を用いて強制振動	振動台を用いて張度振動
"	右	下 12	"	影響は複雑である	影響に複雑である
167	左	上 16	"	力学的性質	力学的性質
"	右	上 13	"	加熱溶接継手	加熱溶接継手
169	左	下 16	"	田治見 宏	田治 見宏
175	右	上 19	共同研究の概要	物理化学, 界面化学, 油脂化学	物理化学. 界面化学. 油脂化学
"	右	下 1	"	……透過膜法,	……透膜過法,
176	左	上 1	"	ポーラログラフィー	ポーラログラフィ
"	左	上 6	"	と各種堅ろう度,	と各種堅ろう度,
"	左	下 4	"	リビングポリマー生成	リビングポリマ生成
"	左	下 1	"	教授 浅原照三,	教授浅原照三,
"	右	上 19	"	リアクター中の流動およびセパレータ ーの	リアクタ中の流動およびセパレータの
"	右	下 16	"	(テロマー)	(テロマ)
"	右	下 13	"	研究した.	研究している.
"	右	下 10	"	検討した	検討している
177	左	上 9	"	……, 原料油から	……, 原料から
"	左	下 16	"	の電解二量化反応	の電解量化反応
"	右	上 21	"	ポリマーを合成し,	ポリマを合成し,
"	右	上 23	"	モノマーから	モノマから
"	右	上 25	"	ができる. 銅板を陰極とし,	ができる. 銅板を陰極とし,
"	右	上 27	"	……銅板上に	……銅板上に
"	右	下 10	"	……に成功した.	……に成巧した.
178	右	下 10	"	助教授 早野茂夫・教授 浅原照三	助教授 早野茂夫・浅原照三
"	右	下 8	"	遊離基が重合反応を	遊離基が重反応を
180	左	上 9	"	阿弥陀	陣弥陀
181	左	上 11	"	建築史学史	建築史学史
"	左	上 13	"	建築教育・職能	建築教育職能
182	左	下 1	"	としての ω -アミノカルボン	としての W-アミノカルボン
"	右	下 26	"	超高压大電力	超高压電力
191	左	上 34	教育活動 (表)	鉄筋コンクリート	鉄骨コンクリート
192	右	上 9	"	アクリロニトリルの	アクーロニトリルの
193	左	上 1~2	"	柴田 碧	大島康次郎

ページ	段	行	種 別	正	誤
193	左	上 3	教育活動 (表)	大島康次郎	〃
195	右	上 15	〃	44 賀屋和昭 電気工学 修 インバータによって駆動された誘導電動機の特 性に関する研究 沢井善三郎	(脱落)
〃	右	下 13	〃	共重合性	共重合成
〃	右	下 32	〃	ホログラフィ	ポログラフィ
196	左	下 25	〃	文部省内地研究員	文部省内地留学生
〃	左	上 26	〃	シクロプロパン誘導体	ミルプロパン誘導体
〃	左	下 19	〃	池辺助教授	池辺助
〃	左	下 17	〃	山本教授	山本寛
〃	左	下 15	〃	山辺助教授	山辺助
〃	左	下 13	〃	星埜教授	星埜和
〃	左	下 10	〃	石原助教授	石原
〃	右	上 26	〃	39 大川明治 沢井教授 光電変換によるカラーコントロールその原理と応用 川越工業高校教諭	(脱落)
〃	右		〃	39 稲葉正太郎 平尾教授 自動車の性能と人間の動特性 市川工業高校教諭	(脱落)
〃	右	上 26	〃	構造用軽量器機コンクリート	構造用軽量骨材コンクリート
197	左	上 10	〃	竹中教授, 大島助教授	竹中, 大島助教授
〃	左	下 21	〃	IR 利用による鉄鋼表面	IR 利用により鉄工表面
198	左	上 24	〃	陶山安三, 高級オレフィンの反応に関する研究	陶山安三, 〃
〃	右	上 13	〃	加藤良三 東亜燃料工業(株) 機器分析を利用した有機合成反応機構の研究 浅原教授	(脱落)
199	左	上 12	〃	アデカ・アーガス化学(株)	アデカ, アーガス化学(株)
〃	左	上 26	〃	泰楽誠一 (株)日立製作所	泰楽誠一 日立製作所(株)
〃	左	下 9	〃	アデカ・アーガス化学(株)	アデカ, アーガス化学(株)
200	左	上 11	〃	〃	〃
〃	左	下 19	〃	東京ラジェータ製造(株)	東京ラジェータ構造(株)
201	右	最後	〃	(田中 尚記)	(脱落)
203			機 構 図	(昭和44年4月1日現在)	(昭和44年度)
204		上 14	研究所の所員表	(削除)	併任教授 熊谷寛夫 応用電子工学 (26.4.1)
〃		上 15	〃	併任教授 森 大吉郎 (39.6.1)	〃 森 大吉郎 (40.4.1)
〃		上 16	〃	玉木章夫 (40.4.1)	玉木章夫 (〃)
〃		上 25	〃	講師 鈴木敬愛 材力力学 44.4.1	
〃		下 19	〃	松永正久 34.11.10	松永正久 35.2.1
205		下 14	〃	中村亦夫 39.6.1	中村亦夫 39.5.1
〃		下 8	〃	西川精一 34.1.1	西川精一 34.4.1
〃		下 7	〃	原善四郎 34.4.1	原善四郎 〃
〃		下 4	〃	非鉄金属製錬工学	非鉄金属材料学
206		上 7	〃	高橋武雄	高宇武雄
208			研究所経費 の概要図2	・――・ 科学研究費 ―― 受託研究費 ―― 奨学寄附金 →円(単位千円)	・――・ 科学研究費 ―― 受託研究費 ―― 奨学寄附金 →円(単位億円)
209	右	下 2	〃	一層の充実	一属の充実
214	右	上 11	研究所の出版物	パレル研磨法	パレル研磨法
215		上 3	各種委員会・ 委員長在任表	43.10.1 丸安教授	43.12.1 丸安教授
〃		上 6	〃	37.4.1 高橋(武)教授	37.4.1 福田(武)教授
〃		下 9	〃	42.6.1 江上教授	42.6.1 菊池教授
〃		下 3	〃	42.10.1 星埜教授	42.10.1 星野教授
216	右	上 6	年 譜	(全長 1,340 mm)	(全長 1,340 cm)
〃	右	上 7	〃	31 1956	31 1951
〃	右	下 13	〃	常務委員会規程改訂実施	常務委員会規程実施
217	左	下 3	〃	(構造力学の諸問題)	(構造力学諸問題)

ページ	段	行	種 別	正	誤
217	右	上 7~8	”	(生研の超高層観測機器学部門がこれに移った)	(生研のロケット部門がこれに移った)
”	右	上 25~26	年 譜	宇宙航空研究所に生研の超高層電子工学部門が移った。	宇宙航空研究所にロケット研究部門が移った。
218	右	上 13~14	”	6-26~28 第6回生研講習会(テーマ、耐震・防振の考え方)開催。	(脱落)
219	右	上 4	編集後記	記した研究室	託した研究室